

土休日営業シフト化反対
ニュース NO.7

せんじゆ

発行 千住営業担当有志

引き続き、撤回を求めてゆきましょう 「土休日勤務」導入に抗議

.....
一月六日、会社は、大多数の社員の反対意見や声を、ただの一つも聞くことなく「土休日営業」を強行しました。私たちは会社の提案以来、働き方や生活の中での「休日」の意味、国民としての権利、民主主義等について、考え、話し合ってきました。しかし、どう考えてもこの「土休日営業」は納得いくものではありません。引き続き、撤回を求めてがんばる一年になるよう力を合わせましょう。
.....

まけました

おめでとうござります



「めでたさも中位なりおらが春」。小林一茶は、お正月をこのように詠みましたが、皆さんはどんなお正月を迎えられましたか？家族の皆さんと楽しいお正月を過ごされたでしょうか？

12週に8回もの日曜出勤、4回もの土曜出勤、3連休なし。たくさんの方単身赴任者がいるにも関わらず、無神経にも松もあけないうちからの「導入」です。なぜ、「導入」をそんなに急ぐのか。なぜ、社員と意見の交換ができないのか？文書でも回答せず、かたくなに一方的な上長の読み上げ「回答」を繰り返す会社の姿勢には、あきれられるばかりです。

憲法27条に「すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ。賃金、就業時間、休息その他の勤労条件に関する基準は

法律でこれを定める」とあります。会社は「土休日営業」を「弁護士にも相談して問題はない」と言っていますが、法に触れなければ何をやってもいいのでしょうか？

私たちは、今までもお客様の要望やイベントなど、必要があれば土休日の出勤をしてきました。これからもその気持ちは変わるものではありません。それを、コンシューマ独自の検証もないまま、「コンタクト機会が拡大」されるからというだけで、「土休日営業」をするというのは、お客様の感情も社員の感情も全く無視したやり方です。

「土休日営業」は導入されましたが、引き続き、「土休日営業」の中止を求めて、また、実行中においては、「国民の休日には『祝日休』をすみやかに認める」ことなど、国民としての人権を保障し、心ある運営をすることを求めて、さらに共同の運動を進めていきましょう。



コンシューマ事業本部長殿

東京センタ長殿



千住ビルではたらく皆さんへ

本年もよろしく
おねがいします